

図書館は、みなさんの読書と学習を応援しています！

はたらく犬



盲導犬（もうどうけん）・警察犬（けいさつけん）などたくさんの犬が私たちの生活をささえています。おもに子ども向けの本や、調べ方のヒントをしょうかいします。

1. はたらく犬について

1001010119260はタイトルコードです。

☆は、名古屋と関係の深い本です。

★は、一般向けの本です。

- 『総合百科事典ポプラディア 1 新訂版 あ・い』（ポプラ社）1001010119260

「犬（いぬ）」をひくと、「猟犬（りょうけん）」「牧羊犬（ぼくようけん）」「警察犬」「災害救助犬（さいがいきゅうじょけん）」などの「使役犬（しえきけん）」や、「盲導犬」などの「補助犬（ほじょけん）」が人の役に立っていることがわかります。

*出てきた言葉は別の巻で調べてみましょう。たとえば、「災害救助犬」は『総合百科事典ポプラディア 4 新訂版 け・こ・さ』を。

- 『ニューワイドずかん百科』（小学館）1009913078581
「犬」のページに、「盲導犬」のほか「麻薬探知犬（まやくたんちけん）」「運ぱん犬（うんぱんけん）」「介護犬（かいごけん）」などがしょうかいされています。
- 『いぬ（学研わくわく観察図鑑）』 今泉忠明／監修（学習研究社）1009916050964
「はたらく犬たち」（28～37ページ）に、「聴導犬（ちょうどうけん）」「交通安全犬（こうつうあんぜんけん）」「知床（しれとこ）ではたらく犬」について説明があります。
- 『イヌの大常識』 合津玲子／文（ポプラ社）1009915051957
犬にくわしくなれる本です。はたらく犬については、114～135ページを読んでみましょう。
- 『名犬のりれき書あの犬たちはすごかった！』 福田博道／著（中経出版）1009913048721
はたらく犬をふくめて、これまで世界と日本で活やくした犬を集めた名犬のガイドブックです。
- 『犬の大研究』 宇都宮直子／著（PHP研究所）1009913072458
犬の歴史（れきし）や種類がわかるよみものです。とくに空港ではたらく「麻薬探知犬」をくわしくとりあげています。
- 『この子もなれるかなボランティア犬』 こどもくらぶ／編（同友館）1009710075758
「盲導犬」「介助犬（かいじょけん）」などのボランティア犬をしょうかいしています。ボランティア犬になるためのしつけやトレーニングのようすがわかります。

2. 本の探し方

名古屋市図書館のホームページ (<http://www.library.city.nagoya.jp>) の **詳細検索** (しょうさいけんさく) で「はたらく犬」の本を探してみましょう。

「**書名** (しょめい)」または「**件名** (けんめい)」(本のキーワードのことです) に言葉を入れて検索すると、関係する本がヒットします。

一部をのぞくほとんどの本は、予約 (よやく) することもできます。

わからないことがあれば、どうぞ図書館でおたずねください。

検索条件

資料区分 一般図書 児童図書 旧蔵書 雑誌 紙芝居 視聴覚

書名 この言葉を含む かつ (AND条件)

著者名 この言葉を含む かつ (AND条件)

出版者 この言葉を含む かつ (AND条件)

件名 この言葉を含む かつ (AND条件)

分類 分類参照 この言葉で始まる

子どもの本は、**児童図書** (じどうとしょ) にチェックしましょう。

タイトルコードをえらぶと、タイトルコードで本が探せます。

- 「書名」に、次のような言葉を入れてみましょう。
- ・盲導犬
 - ・もうどうけん
 - ・警察犬
 - ・けいさつけん
 - ・救助犬
 - ・きゅうじょけん
 - ・介助犬
 - ・かいじょけん
 - ・聴導犬
 - ・ちょうどうけん

- 「件名」に、次のような言葉を入れてみましょう。
- ・盲導犬
 - ・警察犬
 - ・介助犬
 - ・聴覚障害 (ちょうかくしょうがい)
 - ・アニマルセラピー
- ※「件名」は、カタカナまたは漢字で入力してください。



3. インターネットで調べる



インターネットではたらく犬について調べてみましょう。
難しいところは、大人といっしょに読んでみてください。

- 「日本補助犬協会 (きょうかい)」
<http://hojyoken.com/main/>
盲導犬・聴導犬・介助犬の3種類を育てている団体 (だんたい) のホームページ。それぞれの犬の仕事や生活について説明があります。
- 「アイメイト協会」
<http://www.eyemate.org/>
盲導犬を育てることをとおして、目の不自由な人をサポートしている協会のホームページ。みなさんができることや、本のしょうかいなどがあります。
- 「日本聴導犬協会 こどもサイト」
<http://www.hearingdog.or.jp/kids-site.htm>
聴導犬を育てている団体の子ども向けホームページ。「ケンタ君の聴導犬Q&A」でいろいろなことを学んでみましょう。
- 「日本警察犬協会」
<http://www.policedog.or.jp/index2.htm>
警察犬の種類や犬の登録 (とうろく) のしょうかいなどがあります。
- 「いろんな場所で会おうね。ほじょ犬」
<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/syakai/hojyoken/>
人と犬が助け合ってくらすことを目指した法律 (ほうりつ) ・身体障害者補助犬法 (しんたいしょうがいしやほじょけんぽう) について説明している厚生労働省 (こうせいろうどうしょう) のホームページです。

4. 盲導犬

レトリバーやシェパードなど、目の不自由な人が歩くのを助けるために訓練（くんれん）された犬で、日本では現在およそ1000頭が活やくしています。盲導犬などの補助犬は、図書館やバス、スーパーやレストランなどの中にもついて行くことができます。

- 『盲導犬（社会でかつやくするイヌたち）』 アイメイト協会／監修（鈴木出版）1009912050291
- 『はたらく犬 第1巻／盲導犬・聴導犬』 日本補助犬協会／監修（学習研究社）1009913072317
この2さつでは、盲導犬の仕事や訓練について写真でわかりやすく説明してあります。
- 『Q&A盲導犬』 松井進／著（明石書店）★ 1009917046442
盲導犬や視覚障害者を取りまく社会についてくわしく解説しています。
- 『盲導犬の訓練ってどうするの？』 松井進／著（生活書院）★ 1001010119230
- 『盲導犬ハンドブック』 松井進／著（文芸春秋）★ 1009912016633
- 『わかる！盲導犬のすべて』 松井進／著（明石書店）★ 1009914062898
- 『盲導犬サーブ』 手島悠介／著（講談社）☆ 1001010025079
- 『がんばれ！盲導犬サーブ』 手島悠介／文（講談社）☆ 1009310025836
- 『天国へいったサーブ』 手島悠介／文（講談社）☆ 1009410042970
名古屋市の中部盲導犬協会（きょうかい）で育てられ、目の不自由な主人を事故（じこ）から守って足を失ったサーブの物語を読みましょう。
- 『がんばれ！キミは盲導犬』 谷島妙子／著（ポプラ社）☆ 1009913075198
中部盲導犬協会では盲導犬を育てています。育てる人と犬のものがたりです。



中区栄のバスターミナルの近くに盲導犬サーブの像があります。

- 『今日からは、あなたの盲導犬』 日野多香子／文（岩崎書店）100991.7048550
盲導犬についてたくさんの写真でわかりやすくしょうかいしています。
- 『盲導犬クイールの一生』 石黒謙吾／文（文芸春秋）100991.1004545
クイールの一生をまとめた感動的なよみものです。
- 『クイールはもうどう犬になった』 こわせたまみ／文（ひさかたチャイルド）1009410161219
盲導犬クイールを低学年から読めるように写真でしょうかいした本です。
- 『盲導犬が日本に生まれた日』 竹内恒之／文（偕成社）100991.4049873
- 『盲導犬チャンピ』 桑原崇寿／作（ハート出版）100981.9037073
この2さつは、日本で初めて盲導犬を育てた塩谷賢一（しおやけんいち）さんのものがたりです。
- 『ハニーが盲導犬になるまで』 キャロライン・アーノルド／文（国土社）100991.0060673
- 『導犬グレフ誕生物語』 パトリシア・カーチス／文（小学館）100981.0034225
この2さつは、外国の盲導犬をしょうかいした本です。
- 『レッツゴー・サフィー』 井上夕香／作（ハート出版）100091.0028726
- 『七頭の盲導犬と歩んできた道』 沢田俊子／文（学研教育出版）100091.0077050
- 『盲導犬不合格物語』 沢田俊子／文（学習研究社）100991.4016553
- 『お帰り！盲導犬オリバー』 今泉耕介／作（ハート出版）100991.5004985
- 『アンソニー、きみがいるから』 桜井ようこ／著（ポプラ社）100081.0105089
この5さつは、盲導犬の出てくるものがたりです。
- 『リタイア』 郡司ななえ／著（ハート出版）★ 100991.5027982
- 『ベルナのしっぽ』 郡司ななえ／著（角川書店）★ 100991.2000205
27才で目の見えなくなった作者は、犬ぎらいを克服（こくふく）して盲導犬ベルナと生活をともにします。ベルナとの出会いから別れまでをえがいたものがたりです。
- 『盲導犬聴導犬介助犬訓練士まるごとガイド』 日比野清／監修（ミネルヴァ書房）★
100991.2036724
盲導犬などのサービスドッグの訓練士の仕事の実際や
訓練士への道を解説します。



5. 聴導犬

耳の不自由な人の生活をサポートするために訓練された犬で、チャイムやブザーの音、赤ちゃんの声など大切な音を聞きわけて飼い主（かいぬし）に知らせます。数がとても少なく、増やすことが課題（かだい）となっています。

- 『聴導犬（社会でかつやくするイヌたち）』 田中ひろし／監修（鈴木出版）1009912057211
- 『はたらく犬 第1巻／盲導犬・聴導犬』 日本補助犬協会／監修（学習研究社）1009913072317
この2さつでは、耳が聞こえないことによる生活の問題、聴導犬の仕事、トレーニングなどについてたくさんの写真とともにわかりやすくしょうかいしています。
- 『聴導犬ロッキー』 桑原崇寿／作（ハート出版）1009916010920
昭和57（1982）年、日本で初めての聴導犬のトレーニングをになった藤井多嘉史（ふじいたかし）さんと犬たちのものがたりです。
- 『犬たちがくれた音』 高橋うらら／著（金の星社）1009917065293
聴導犬を育てている人たちのものがたりです。



6. 警察犬 探知犬 災害救助犬

2012年は、日本に警察犬が導入（どうにゅう）されて100年となります。数は、シェパードやラブラドル・レトリバーを中心に1,400頭ほど。ほかに災害救助（さいがいきゅうじょ）や麻薬探知（まやくたんち）で活やくする犬もいます。

- 『警察犬（社会でかつやくするイヌたち 2）』 こどもくらぶ／編・著（鈴木出版）1009914083394
- 『探査犬（社会でかつやくするイヌたち 2）』 こどもくらぶ／編・著（鈴木出版）1009915003366
- 『救助犬（社会でかつやくするイヌたち 2）』 こどもくらぶ／編・著（鈴木出版）1009914061889
これらの本に、警察犬、空港で活やくする麻薬探知犬・爆発物探査犬（ばくはつぷつたんさけん）、救助犬（きゅうじょけん）の仕事やトレーニングがわかりやすくまとまっています。
- 『はたらく犬 第3巻 / 警察犬・爆発物そう査犬・麻薬犬・災害救助犬・地雷犬』 日本補助犬協会／監修（学習研究社）1009913072324
警察犬や救助犬の仕事がよくわかります。

- 『誕生！小さな警察犬くう』 あんずゆき／文（文溪堂）1.001.01.0063490
みんなが手をやく子犬がしつげなおされることで警察犬になります。
- 『検疫探知犬クレオとキャンディー 空港で働く名コンビ』 池田まき子／作（ハート出版）1.00991.7032447
検疫探知犬（けんえきたんちけん）は、空港で鳥インフルエンザなどの病気が外国から日本に持ちこまれるのを防ぐ仕事をしています。2005年に日本で初めて導入されたクレオとキャンディーのものがたりです。
- 『災害救助犬がんばる』 舟越健之輔／著（ポプラ社）1.00991.4083584
- 『救助犬ベア』 スコット・シールズ／著（金の星社）1.00991.5064545
この2さつは、地震（じしん）での救助や、アメリカ・ニューヨークの同時多発（どうじたはつ）テロで活やくした犬のよみものです。



7. 介助犬 セラピー犬

ドアの開け閉めや、物をひろうなど体に障害（しょうがい）のある人を助けるのが介助犬（かいじょけん）です。日本にはまだ少ししかいません。セラピー犬は、心や体に障害のある人とふれあうように訓練された犬で、心によい影響（えいきょう）をあたえることで生活を豊かにすると言われています。

- 『介助犬（社会でかつやくするイヌたち）』 こどもくらぶ／編・著（鈴木出版）1.00991.2045040
- 『訪問活動犬（社会でかつやくするイヌたち）』 こどもくらぶ／編・著（鈴木出版）1.00991.2066143
介助犬や、病院などを訪問（ほうもん）して人の心をなごませる訪問活動犬の仕事についてわかりやすく学ぶことができます。
- 『はたらく犬 第2巻／ 介助犬・セラピー犬』 日本補助犬協会／監修（学習研究社）1.00991.3072322
介助犬とセラピー犬についてわかりやすくまとめてあります。
- 『介助犬ターシャ』 大塚敦子／写真・文（小学館）1.00981.9007119
アメリカの介助犬ターシャの仕事や生活がわかる写真絵本です。
- 『わたしの病院、犬がくるの』 大塚敦子／写真・文（岩崎書店）1.00091.0068720
病院で子どもたちをはげますセラピー犬と子どもたちの写真絵本です。

- 『犬といっしょに。』 山口節子／著（あかね書房）1001110146928
学校やお年寄（としよ）りの施設、病院でみんなをはげますセラピー犬のものがたりです。
- 『チャチャはぼくのパートナー』 今西乃子／文（佼成出版社）1009914015154
自閉症（じへいしょう）などの発達障害（はったつしょうがい）に苦しむ子どもたちの心に光をあてるセラピー犬のおはなしです。
- 『セラピー犬からのおくりもの』 ローリー・ハルツ・アンダーソン／作（金の星社）1000910084361
ガンの化学療法（かがくりょうほう）をうけている子どもたちをはげましているセラピー犬・モグモグの心あたたまるものがたり。
- 『読書介助犬オリピア』 今西乃子／作（講談社）1000910052104
アメリカのソルトレークシティの図書館ではお気に入りの犬といっしょに本を読むことができます。犬と本を読むことで、いつのまにか本の楽しさに気づけるすてきなプログラムです。
- 『介助犬』 高柳友子／著（角川書店）★ 1009912005311
- 『名医ジャスティン』 生長豊健／著（講談社）★ 1000810121263

8. そのほか

- 『はたらく犬 第4巻／ 牧羊犬・そり犬・船内探知犬など』 日本補助犬協会／監修（学習研究社）1009913072325
牧場（ほくじょう）で羊（ひつじ）を見はる牧羊犬（ほくようけん）、雪の中を走るそり犬、パトロール犬などをしょうかいしています。
33～45 ページでは、「身体障害者補助犬法（しんたいしょうがいしゃほじょけんほう）」について学んでみましょう。
- 『タレント犬（社会でかつやくするイヌたち2）』 こどもくらぶ／編・著（鈴木出版）1009915003368
テレビやモデルなどで心をなごませてくれるタレント犬の本です。

